

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先を通じてその先の取引先に働きかける（「Tier N」から「Tier N+1」へ）ことにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。その際、災害時等の事業継続や働き方改革の観点から、取引先のテレワーク導入や BCP（事業継続計画）策定の助言等の支援も進めます。

（個別項目）

1. 企業間の連携（これまで、培ってきた『加工技術』、『生産技術』、『経営のノウハウ』、『ITを活用した生産活動の効率化』等、可能か限り情報をオープンにすることにより、当社だけではなく、サプライチェーン全体の強靭化に努めます）
2. 健康経営に関する取組（当社だけではなく、サプライチェーン全体で健康経営に推進します。）

2. 「振興基準」の遵守

親事業者と下請事業者との望ましい取引慣行（下請中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

①価格決定方法

不合理な原価低減要請を行いません。取引対価の決定に当たっては、下請事業者から協議の申入れがあった場合には協議に応じ、労務費上昇分の影響を考慮するなど下請事業者の適正な利益を含むよう、十分に協議します。取引対価の決定を含め契約に当たっては、親事業者は契約条件の書面等による明示・交付を行います。

②型管理などのコスト負担

契約のひな形を参考に型取引を行い、不要な型の廃棄を促進するとともに、下請事業者に対して型の無償保管要請を行いません。

③手形などの支払条件

下請代金は現金で支払います。

④知的財産・ノウハウ

知的財産取引に関するガイドラインや契約書のひな形に基づいて取引を行い、片務的な秘密保持契約の締結、取引上の立場を利用したノウハウの開示や知的財産権の無償譲渡などは求めません。

⑤働き方改革等に伴うしわ寄せ

取引先も働き方改革に対応できるよう、下請事業者に対して、適正なコスト負担を伴わない短納期発注や急な仕様変更を行いません。災害時等においては、下請事業者に取引上一方的な負担を押し付けないように、また、事業再開時等には、できる限り取引関係の継続等に配慮します。

3. その他

当社は『わたしたちのミッション』を掲げ、パートナー企業と共に日本のものづくりを支えます。

＜わたしたちのミッション＞

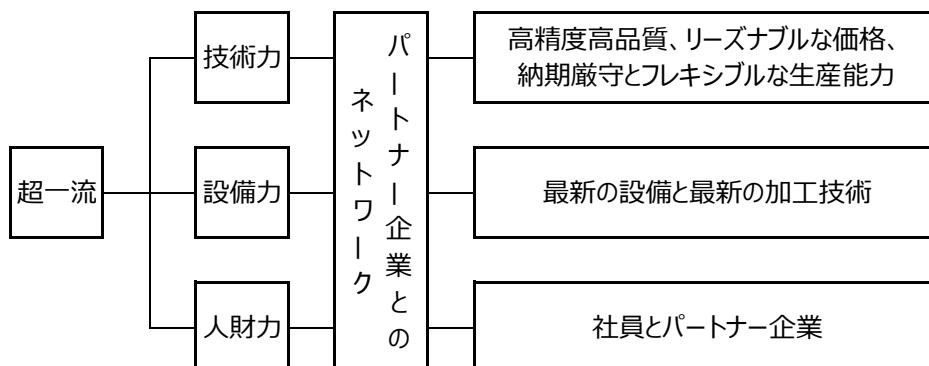
「超一流の技術力×設備力×人財力で、
世界で戦う日本のものづくりを支える」

1. 私たちは超一流のQCDを目指し、お客様に信頼される会社づくりを目指します。

- (1) 技術力（高精度高品質、リーズナブルな価格、納期厳守とフレキシブルな生産能力）
- (2) 設備力（最新の設備と最新の加工技術）
- (3) 人財力（社員とパートナー企業）

による超一流の部品作りに挑戦し続ける

【超一流のQCDのイメージ】



2. 私たちは超一流の会社づくりを目指し、社会に貢献します。

- (1) 持続的な収益を実現し、社員と社会の豊かさに貢献する
- (2) パートナー企業と協力し、地域の雇用を創出する
- (3) エコアクション21を軸とし、環境活動に取り組む

3. 私たちは超一流の人格を目指し、切磋琢磨をします。

超一流の人とは

- (1) 豊かな心で助け合い、夢を持つ
- (2) 自ら考え行動し、難しい問題にも逃げずに強い気持ちでチャレンジする
- (3) 家族を大切にし、安全第一で作業する

2022年4月12日

株式会社サンエー精機

企 業 名

代表取締役 山本 伊智郎

役職・氏名（代表権を有する者）